

熊本県総合射撃場 業務報告書

(令和元年 11 月)

熊本県スポーツ振興事業団・ミズノグループ

令和元年度 熊本県総合射撃場 業務報告 目次

I	管理業務を行うに当たっての基本方針	1
II	管理運営状況	1～2
	1 利用者対応	
	2 利用者の増加を図るための具体的な取組	
	3 サービス向上を図るための具体的な取組	
III	維持管理状況	3～5
	1 施設・設備の維持管理	
	2 外構や植栽の維持管理	
	3 施設の衛生管理	
	4 安全管理	
	5 環境保全体制	
IV	自主事業状況	6
	1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム	
	2 その他の事業	
V	管理運営体制	6～7
	1 組織体制と人員配置	
	2 職員研修	
VI	緊急時対策体制	7～8
	1 事故発生時の対策・対応	
	2 火災・地震災害時の対策・対応	
	3 気象災害時の対策・対応	
	4 その他の対策	
	5 保険加入による補償体制	

【添付資料】

資料1 施設利用状況

資料2 職員による鉛回収状況

資料3 鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

I 管理業務を行うに当たっての基本方針

「本県における射撃競技の普及・振興の拠点」としての役割を担う熊本県総合射撃場の管理を、法令や関係条例を遵守し、利用者第一主義の原点に立ち、射撃場が持つ機能を最大限に発揮した管理運営を行う。

II 管理運営状況

1 利用者対応

(1) 施設利用状況

施設名	利用者数		施設利用料	
	11月期	前年度該当月	11月期	前年度該当月
熊本県総合射撃場	644人	465人	1,296,160円	88,400円
累 計	3,782人	5,411人	3,861,620円	8,449,780円

※詳細は別添資料のとおり。

※前年度との比較

前年度と比較し、昨年度はクレー射撃場が地震災害復旧工事で閉鎖となっていました。今年度は通常営業したことから利用者数、施設利用料共に増となっています。

(2) 利用者からの苦情、要望等とその対応状況

11月は、利用者からの苦情、要望等とその対応はありませんでした。

2 利用者の増加を図るための具体的な取組

(1) 利用者への情報提供

各情報は、ホームページ、パンフレット、リーフレットにより提供しています。

(2) 利用拡大のための取組内容

① 教習射撃の実施

行事名	実施日	参加者
SB教習射撃	6日	1名

(3) 地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働

11月は、地域、関係機関・ボランティア団体等との連携・協働はありませんでした。

3 サービス向上を図るための具体的な取組

(1) サービス向上のための取組内容

大会名	実施内容	開催日
熊本市杯クレール射場大会	スキー射場クレール放出機セット、大会審判用机・旗、採点用紙及び選手名簿作成	3日
SB月例会	SB電子標的ゴムロール移動間隔の設定変え	10日
KSPA・MIZUNOカップ第12回ビームライフル大会	BR射場の照度設定及び動作点検	16日
熊本県ライフル射撃選手権大会（会長杯）	AR射場の照度設定及び動作点検	17日
第8回九連杯九州ジャパンルール射場宮崎大会	スキー射場クレール放出機セット、大会審判用机・旗、採点用紙及び選手名簿作成	24日

②利便性の向上

[様々なサービス提供]

内 容
・銃の手入れ用具の貸出 ・携帯電話充電器 ・コピーファックスサービス ・雨傘の無料貸出

③その他の取組

[地域への貢献]

実施日	場 所	内 容
8・23日	公道	ごみ拾い

Ⅲ 維持管理状況

1 施設・設備の維持管理

(1) 保守管理

[職員による日常点検一覧]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 日
建物点検	目視点検	毎日
消防設備点検	目視点検	毎日
自動ドア点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	毎日
管理機械(芝刈機等)点検	動作確認、燃料・オイル点検他	毎日
空調設備点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	随時
放送設備点検	動作確認、機能・音量点検整備	随時
射撃機器装置点検	動作確認、機能・通電点検整備	随時

[委託による保守点検一覧(定期)]

業 務 名	業 務 内 容	実 施 回 数	実 施 日
			異常有・無
自家用電気工作物保安管理	漏電監視	毎日 24時間	毎日24時間
			異常無
浄化槽保守点検	浄化槽の点検	毎月	27日
			異常無
自動ドア保守点検	動作確認、機能・周辺設備点検調整	年1回	28日
			異常無

(2) 修繕・改修

[自主修繕等一覧]

実 施 内 容	場 所	実 施 日
ライフル棟掲示板修繕	ライフル棟前	8・27・30 日
クレー放出機セット替え	クレー射撃場	19・22・ 24・27日
得点ボード点検	クレー射撃場	20日

[業者修繕等一覧]

11月は、業者修繕はありませんでした。

2 外構や植栽の維持管理

射撃場内の樹木、芝生地、法面を景観の維持と災害予防の視点で、適切な管理を行っています。

[業者委託]

11月は、業者委託はありませんでした。

[職員作業]

場 所	実施内容	実施日
スキートA射場法面	雑木除去	5日
SB射場裏・公道法面	除草	7・13・14・25・29日
スキートAB	クレー・ワッズ回収・分別	11・13・14・15・29・30日
トラップB放出機前	側溝泥上げ	19日
ゲート右	泥上げ	25日

3 施設の衛生管理

職員作業により、清潔で快適な空間の提供を行っています。

[職員による日常清掃内容]

頻 度	区 域
毎日実施	(管 理 棟) 会議室、研修室、事務室、トイレ、廊下ホール、更衣室、 (ライフル棟) 玄関、トイレ (そ の 他) 屋外トイレ、ごみ収集
週 2 回	(ライフル棟) 審査室、ビームライフル会場、エアライフル会場、 スモールボア会場、通路、
週 1 回	(管 理 棟) 銃器保管庫、倉庫 (そ の 他) クレー放出機地下ピット、屋外機械室、駐車場、一般ごみ処分
月 1 回	(そ の 他) 火薬庫、クレー庫、倉庫
随 時	窓ガラス、雨水排水設備、不燃物処分

[職員等による特別清掃内容]

場 所	実施内容	実施日
クレー射撃選手控室	大会前清掃	23日
ライフル棟	床清掃	28日

4 安全管理

(1)保安警備業務と体制

開場時間帯は職員による警備、閉場時間帯は株式会社キューネットによる警備を行い、24時間体制で利用者の安全確保と防犯・防火・防災に努めています。

[不審者や夜間不法侵入者等の緊急対応]

11月は、不審者や夜間不法侵入者等の緊急出勤はありませんでした。

区 分		業務内容	実施予定時期
職員実施		施設・設備点検、開閉錠、不審者、不法行為の発見や排除等	AM8:30～AM9:00 日中は随時 PM5:30～PM6:00
業者実施	機械警備	感熱・赤外線により火災・盗難、不良行為の監視	毎日、無人となる 夜間から朝まで
	人的警備	不審者、不法行為の発見などの問題発生時	随時対応

5 環境保全体制

環境省が定めている「射撃場に係る鉛汚染調査・対策ガイドライン」に基づき、鉛弾等の環境保全対策を行っています。また、回収作業は、グループ全体で取り組んでいます。

業 務 名	実施日
鉛回収作業(職員で実施)	別添資料2参照
調整池 清掃・汚泥処分	別添資料3参照
水質検査	なし

IV 自主事業状況

1 KSPA・MIZUNOスポーツプログラム

(1)KSPA・MIZUNOスポーツ教室

教室名	時間	実施日	参加者数
ビームライフル教室	10:00～12:00	24日	6名

(2)KSPA・MIZUNOカップ

行事名	実施日	参加者
KSPA・MIZUNO第12回ビームライフル大会	16日	8名

2 その他の事業

行事名	実施日	参加者
これから射撃を始める人のための講習会	15日	2名

V 管理運営体制

1 組織体制と人員配置

射撃場長（統括責任者）のもと1課体制により、各種事業を円滑に行っています。

利用者対応は、開場時間帯に対応した勤務体制をとり、ホスピタリティな対応を行っています。

利用案内・窓口受付	開場時間	職員配置時間	備考
管理棟受付窓口（4～9月）	9:00～18:00	8:30～18:30	施設点検・供用準備を含む
管理棟受付窓口（10～3月）	9:00～17:00	8:30～17:30	施設点検・供用準備を含む

2 職員研修

(1) 一般研修・階層別研修・専門研修

区分	研修名・科目	対象	実施日
内部研修	ジャパンルール研修	担当者	3日
内部研修	ダブルトラップ研修	担当者	4日
外部研修	熊本県ハートフルサポーター養成研修	担当者	20日

内部研修	トラップ機械の操作研修	担当者	20日
内部研修	トラップ機械の操作研修	担当者	22日

VI 緊急時対策体制

1 事故発生時の対策・対応

事故発生に備えて、全職員に“危機管理マニュアル”の徹底を図るとともに、AEDをはじめ、応急処置に必要な機器・用具を設置しています。さらに事故に対する保険に加入し、万全の補償体制をとっています。

[事故等に伴う職員の出動]

11月は、事故等に伴う職員の出動はありませんでした。

[常備機器・用具]

機器・用具等	配置場所
AED(自動体外式除細動器)	管理棟受付前
使い捨て担架(ディスポストレッチャー)	管理棟受付
救急用具:消毒薬、包帯、三角巾、添木 等	管理棟受付

2 火災、地震災害時の対策・対応

区 分	内 容	対 応	対応日
地震	熊本地震による施設対応	危険区域の立入禁止措置	1～30日

3 気象災害時の対策・対応

11月は、気象災害時の対策・対応はありませんでした。

4 その他の対策

(1) その他の対策・対応

11月は、その他の対策はありませんでした。

(2) 国民保護法に定める避難施設として指定された場合の支援

災害に備えて、飲料水を備蓄しています。

[危機管理マニュアル]

・台風、豪雨対応	・火災、地震災害対策	・微小粒子状物質(PM2.5)対策
・施設の爆破、占拠等対応	・人的災害対応	
・光化学スモッグ対応	・落雷事故対応	
・新型インフルエンザ対応行動計画	・熱中症予防対策	

5 保険加入による補償体制

[賠償保険加入状況]

保険内容	補償内容
スポーツファシリティーズ保険 (公益財団法人日本体育施設協会)	[施設所有(管理)者賠償責任保険] 対人賠償:1事故につき5億円(1名につき3億円) 対物賠償:1事故につき2億円
	[スポーツ災害補償保険] 死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日2,500円
行事参加者補償保険 (Chubb損害保険株式会社)	死亡・後遺障害補償:200万円 医療補償:入院1日3,000円 通院1日2,000円

平成31年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-1
単位(件/人・時間/円)

区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
一般使用	空気銃射場	件数	44	56	48	44	39	47	34	36						348	
		人数	学生	16	75	58	81	38	101	15	49						433
			その他	62	32	47	71	34	62	38	43						389
			計	78	107	105	152	72	163	53	92						822
	利用料	11,520	12,620	13,320	19,460	9,240	20,020	7,580	11,780							105,540	
	小口径銃射場	件数	17	33	20	13	20	14	12	11						140	
		人数	学生	0	13	13	0	16	3	0	0						45
			その他	24	109	52	16	19	22	28	28						298
			計	24	122	65	16	35	25	28	28						343
	利用料	9,120	44,020	22,360	6,080	10,420	8,960	10,920	10,920							122,800	
	光線銃射場	件数	54	69	59	46	53	45	33	41						400	
		人数	学生	102	139	102	154	78	75	43	61						754
その他			80	71	99	50	66	70	55	57						548	
計			182	210	201	204	144	145	98	118						1,302	
利用料	23,000	25,260	26,040	23,400	18,360	18,700	13,100	15,220							163,080		
ライフル射撃場	空気銃射場	件数	0	3	1	0	0	0	0	0					4		
		人数	学生	0	46	22	0	0	0	0	0					68	
			その他	0	43	8	0	0	0	0	0					51	
			計	0	89	30	0	0	0	0	0					119	
	利用料	0	40,530	13,510	0	0	0	0	0	0					54,040		
	小口径銃射場	件数	0	0	0	0	0	0	0	0					0		
		人数	学生	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
			その他	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
			計	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
	利用料	0	0	0	0	0	0	0	0						0		
	光線銃射場	件数	0	2	1	1	0	3	3	4					14		
		人数	学生	0	28	13	0	0	55	24	48					168	
その他			0	0	0	36	0	70	14	1					121		
計			0	28	13	36	0	125	38	49					289		
利用料	0	6,280	3,140	3,140	0	9,420	9,600	12,800						44,380			
合計	空気銃射場	件数	44	59	49	44	39	47	34	36					352		
		人数	学生	16	121	80	81	38	101	15	49					501	
			その他	62	75	55	71	34	62	38	43					440	
			計	78	196	135	152	72	163	53	92					941	
	利用料	11,520	53,150	26,830	19,460	9,240	20,020	7,580	11,780						159,580		
	小口径銃射場	件数	17	33	20	13	20	14	12	11					140		
		人数	学生	0	13	13	0	16	3	0	0					45	
			その他	24	109	52	16	19	22	28	28					298	
			計	24	122	65	16	35	25	28	28					343	
	利用料	9,120	44,020	22,360	6,080	10,420	8,960	10,920	10,920						122,800		
	光線銃射場	件数	54	71	60	47	53	48	36	45					414		
		人数	学生	102	167	115	154	78	130	67	109					922	
その他			80	71	99	86	66	140	69	58					669		
計			182	238	214	240	144	270	136	167					1,591		
利用料	23,000	31,540	29,180	26,540	18,360	28,120	22,700	28,020						207,460			
ライフル射撃場計 ①	件数	115	163	129	104	112	109	82	92					906			
	人数	学生	118	301	208	235	132	234	82	158					1,468		
		その他	166	255	206	173	119	224	135	129					1,407		
		計	284	556	414	408	251	458	217	287					2,875		
利用料	43,640	128,710	78,370	52,080	38,020	57,100	41,200	50,720						489,840			

平成31年度 熊本県総合射撃場 利用状況

資料1-2
単位(件/人・時間/円)

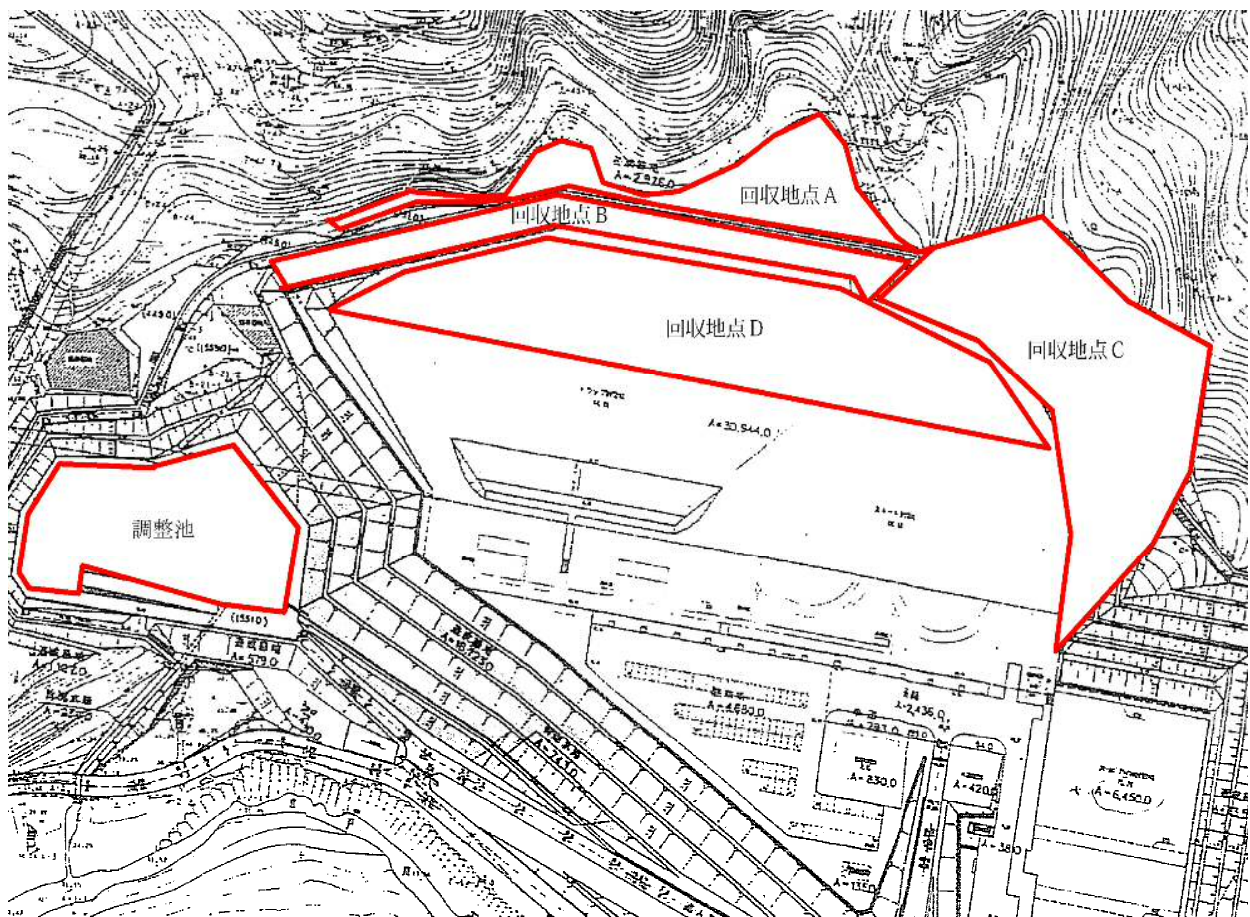
区分		月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計		
クレー射撃場	一般使用	スキー	件数	0	0	0	0	0	147	61	60					268	
			学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
			その他	0	0	0	0	0	0	127	56	57					240
		計	0	0	0	0	0	0	127	56	57					240	
		利用料	0	0	0	0	0	0	78,970	34,610	49,640					163,220	
		トラップ	件数	0	0	0	0	0	0	93	56	65					214
			学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0
			その他	0	0	0	0	0	0	84	52	58					194
		計	0	0	0	0	0	0	84	52	58					194	
	利用料	0	0	0	0	0	0	86,030	42,760	58,620					187,410		
	ダブルトラップ	件数	0	0	0	0	0	0	0	1	0					1	
		学生	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
		その他	0	0	0	0	0	0	0	0	1					1	
	計	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0				1		
	利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0				0		
専用使用	件数	0	0	0	0	0	0	6	0	7					13		
	学生	0	0	0	0	0	0	100	0	0					100		
	その他	0	0	0	0	0	0	0	0	112					112		
	計	0	0	0	0	0	0	100	0	112					212		
利用料	0	0	0	0	0	0	123,120	0	146,300					269,420			
クレー射撃場計 ②	件数	0	0	0	0	0	0	246	118	132					496		
	学生	0	0	0	0	0	0	100	0	0					100		
	その他	0	0	0	0	0	0	211	109	227					547		
	計	0	0	0	0	0	0	311	109	227					647		
利用料	0	0	0	0	0	0	288,120	77,370	254,560					620,050			
附属設備	クレー放出機	枚数	0	0	0	0	0	0	29,127	12,416	24,280					65,823	
		利用料	0	0	0	0	0	0	1,165,080	496,640	971,200					2,632,920	
	光線銃装置	件数	182	290	243	215	144	195	188	218						1,675	
		利用料	10,920	17,400	14,580	12,900	8,640	11,700	11,280	13,080						100,500	
	会議室	件数	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
		利用料	0	0	0	0	0	0	0	0	0					0	
	研修室	件数	0	0	0	0	0	0	3	1	2					6	
		利用料	0	0	0	0	0	0	11,050	660	6,600					18,310	
	附属設備計 ③	件数	182	290	243	215	144	198	189	220						1,681	
		人数	0	0	0	0	0	0	100	30	130					260	
利用料		10,920	17,400	14,580	12,900	8,640	1,187,830	508,580	990,880						2,751,730		
施設合計(①+②+③)	件数	297	453	372	319	256	553	389	444						3,083		
	人数	284	556	414	408	251	869	356	644						3,782		
	利用料	54,560	146,110	92,950	64,980	46,660	1,533,050	627,150	1,296,160						3,861,620		

区分	月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
観覧者数		0	36	37	40	7	100	30	50					300

実施日	鉛回収量	泥回収量 (側溝)	回収地点				調整池汚泥 回収量	備 考
			A	B	C	D		
5日	115kg		○	○	○	○		
19日	133kg		○	○	○	○		
合 計	248kg	0kg	2	2	2	2	0kg	
累 計	1,220kg	0kg	6	6	6	6	0kg	

装弾発射量	クレー使用枚数	鉛弾量(1発)	推定鉛量	累計鉛量	備 考
	11,336枚	0.024kg	約272.1kg	約1,269.1kg	

鉛等回収地点図



鉛及び調整池汚泥等の回収作業実績一覧表

実施日	曜日	作業人数	作業箇所	回収量	側溝土砂量 (鉛含む)	調整池 汚泥回収	調整池 枯葉等除去	備考
16日	火	3人	鉛選別	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
23日	火	3人	鉛選別	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
4月回収量合計(6人)				0kg	0kg	0kg	0回	0枚×0.024kg=0kg
14日	火	10人	汚泥回収	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
21日	火	9人	汚泥回収	0kg				汚泥回収作業、法面・舗装工事
5月回収量合計(19人)				0kg	0kg	0kg	0回	0枚×0.024kg=0kg
4日	火	6人	鉛選別	0kg				鉛選別、法面・舗装工事
18日	火	9人	鉛選別	0kg				鉛選別、法面・舗装工事
6月回収量合計(15人)				0kg	0kg	0kg	0回	枚×0.024kg=kg
9日	火	5人	鉛選別	0kg				鉛選別
23日	火	3人	鉛選別	0kg				鉛選別
7月回収量合計(8人)				0kg	0kg	0kg	0回	枚×0.024kg=kg
6日	火	5人	鉛選別	0kg				鉛選別
20日	火	7人	鉛選別	0kg				鉛選別
8月回収量合計(12人)				0kg	0kg	0kg	0回	枚×0.024kg=kg
10日	火	13人	鉛回収	302kg				鉛選別、汚泥回収作業
24日	火	11人	鉛回収	230kg				鉛選別、汚泥回収作業
9月回収量合計(24人)				532kg	0kg	0kg	0回	29,127枚×0.024kg=699kg
8日	火	11人	鉛回収	230kg				鉛選別、汚泥回収作業
29日	火	8人	鉛回収	210kg				鉛選別、汚泥回収作業
10月回収量合計(19人)				440kg	0kg	0kg	0回	12,416枚×0.024kg=297kg
5日	火	12人	鉛回収	115kg				鉛選別、汚泥回収作業
19日	火	11人	鉛回収	133kg				鉛選別、汚泥回収作業
11月回収量合計(23人)				248kg	0kg	0kg	0回	11,336枚×0.024kg=272kg
合計(延人数 126名)				1,220kg	0kg	0kg	0回	52,879枚×0.024kg=1,269kg(9月~11月)
回収量／鉛散乱量 = 1,220kg／1,269kg =96%(鉛回収率)								

* 調整池汚泥回収量は、乾燥前の目視量である。 * 側溝土砂には、若干の鉛を含む。